

その5

## デザイナーと画家

グラフィックデザイナー

早川良雄

きく人 向井修二 [画家]



〔彩にて〕

「キザ」というテーマで、グラフィック・デザイナーの早川良雄さんにインタビューを申し込むと「また私に恥をかかせるのですか」と言われながらもやっと引き受けていただいた。デザイナーとしての早川さんは、私などが言うまでもなく高名で、国際的に評価されている方だけれど、私の偏見では、女性に関係のある仕事には特に独壇場の感があるように思えいつもうらやんでいる一人だ。美人コンテストの審査員をされたり、ファッションショウのアートディレクトをされたり、たえず美女が囲りにうようよいっているのではないかと、とオーバーにねたんでいる

次第である。「無法松の一生」のリバイバル映画に、また感涙した話や、アメリカのエネルギーのもつ不思議さに興味をもっている、といったことを何でもなく言われるところに、キザで人気のある秘密があるのかもしれない。アルコールが入るほどに「許せない！」と言う言葉がとびだす。その許せないことが女性に対してでもあり、もちろん男性にでもあり、作家態度や政治問題であったり、多種多様にわたりユーモラスに気持よくしゃべられる。

最後に生意気な言い方だけでも、我々の先輩がたくさんおられるなかでも、仕事・作家態度・ブレイ・ポキヤブラリーの豊富なことといい、関西人特有の不言実行の行爲においても尊敬でき、我々後輩にとって、貴重な先生と呼べる先輩の一人だと思う。今回は特にリラックスしたインタビューで、インタビューアの私が少々リラックスしすぎた感じだった。

★先生の場合、キザと言われた年令というのがあります。僕は年令である程度分けられると思うんですが。キザと言われる年令と、粋と言われる年令と。

早川 僕はあんまりキザと言葉では言われなかったです。昨晚ある人に「先生、明日の座談会は地のままでいけばそれでいいじゃないですか」と言われましたがね(笑)★僕も同感ですね。僕の場合、キザと言われた時ニタツとくすぐったくうれしか、あるいはイヤだなあと思うのかということですけど。

早川 やはり僕は中途半端なのか、あまりいい気はしないです。僕はキザということに対して解釈が古いんでし

ようね。

★キザというのは気さかしいという言葉の略ですよ。

早川 文字にすれば、気持の気と障るという字でしょう。

★あんまりいい言葉ではないですよ。

早川 ええ。だから対談でキザについて理屈をこねてますと楽しいですよ。だからといって、バツと言われたとあんまりいい感じはしない。これは僕の年令のせいじゃないかしら？

★僕等の場合、キザって言われると「そんなにほめないで」と逆に解釈をしてしまう。だけど客観的に「あいつはキザな奴だなあ」と、例えば横の人が言いますね。そう言われると何か憤慨を感じますね。直接の場合は、解ってて逆説的に言われているのかななんて自惚れるという要素になるような気がするんですが。

早川 例えはキザという言葉でも、言い方のイントネーションで随分変わってきますよ。その点非常に幅があるでしょうね。

★ある意味で、「キザだなあ」と言われるより「あなたは粋な方だ」と言われた方がいいですか？

早川 それは侮辱に通じますね。まだキザの方が罪が軽いね（笑）

★粋人なんて言われたら（笑）

早川 それは侮辱ですね。憤慨を感じます。本当にそう思うのなら許せない。それはもつと陰の部分で評価すべきもので、例えば粋というようなことは日なたに出してはいけな言動という気がしますね。言葉以前でとめておいたらいいという気がするんです。本当にそう思っているのならば、出さない方がそれこそいいじゃないかという気がするね。

★そういう方が粋なわけですね。

早川 かえってね。それがもし粋であっても、ずっと次元の低いもので、言われた方は大した者と違うわけですよ。★非常に江戸前的な解釈につながるものかも知れませんが、

そうすると、先生に今、非常に礼賛を浴びせようとする場合、どういう形が一番お気に召しますか？

早川 「どうして早川さんはそんなに女にもてるんです

か」と言われた時、すごくうれいすな（笑）仕事がりまぐいことより、その方がうれいす。

★僕が先生を尊敬して、未来像のように思うのはそれなんです（笑）仕事というのは、男ならやるのは当たり前で、何でもないことだと思ふんです。それに評価があるとなかろうと。だけど、女にもてるという対する努力というのは全然貸し借りなしで、お金の問題でもないし。運命論的に言いましたら話はややくしくなりませんが、何かマジックがありますね。不思議にもてるというのはありますね。

早川 さっき僕が「どうして早川はそんなにてるのか」といわれるのがうれいしと言った、それがまたキザの極致じゃないでしょうか。実際はそんなにてもせんどね（笑）

★いえいえ、そんなことはないでしょう（笑）

早川 だけどそれで結構幸せなんです。

★先生が女の子を口説いているのに、酔っぱらってかどうか知りませんが「あなたが今晩僕と付き合うとする」と傷つくかもしれませんよ。僕にはたとえ傷ついても仕事がある。でもあなたは致命的な破滅になる」という言い方をしていらつしたんです（笑）何とまあヌケヌケと、それをある立派な所で。それを言うというのはキヤリアですよ。言いたくても言えないという人が……。

早川 その場合ね、まだ嘘としてのフィクションばかりじゃないです。ただやっぱり僕のそういう台詞ならね、自分で言っちゃ変ですけれど、何がしかの真実はありますよ。もし先方の女性が、僕のそういうキザな台詞に引かかってくれるなら、もう一回それを言い直そうという計算がありますね。二段論法だね。普通そんなことで女が口説ける筈がないわ。それで口説けるならモツケの幸いともう一回言い直そうと、良心的ですよ。その時には本当を言います。「僕は君を幸せに出来ないよ」というようなことは平気で言うでしょうね（笑）

★正直であるわけですね。

早川 違うんです。逃げですよ。責任を相手に転嫁しようという。

★キザの条件というのは、まずユーモアが解らなければ



ならない。それとまず仕事が出来なければならない。自分の仕事が出来れば最低限度人並みに。それにまずオシャレでなければならぬ。

早川 その前に人の気持を尊重すること。これは相当前に出せますね。人の気持を尊重しないような男も女もキザにはなれないでしょうね。本当は裏腹のことを言っていますが、人の気持を尊重しないと、十年間どんな教育をしたってキザにはなれないです。やっぱり常識とか良識家でなければならぬ。

★恥ずかしいということを知ってる人でなければ駄目ですね。

早川 そうそう恥を知らなければ駄目ですよ。

★それに気がついてない人が多いですからね。

早川 これはいい意味のキザですよ、確かに。古い言葉で言えば破廉恥な男も女も駄目ですよ。

★本質的には仕事が出来るといことは、お金につながっていますね。

早川 まあ一応自分で生活してるということですね。極端に言えば。

★ユーモアとかジョークがありますけれど、例えば「あなたが美しい」と言いますね。だけど続けて同じことを言うのは駄目ですね。

早川 続けさまでなくてね。追い打ちをかける場合はいと思う、間髪を入れず。

★僕はキザというのは、ある意味ではいたずらにも通じると思っています。

早川 いたずら、またこれは芸術にも通じますね。

★先生はいたずらなんかよくされますか？

早川 あまりしませんが。される方です（笑）もて遊ばれる方です（笑）

★女性側から聞いた早川先生というのは、温厚な紳士という評判が多いですが……。

早川 さあ、本当に僕をよく知ってる人はそうは言わないでしょうね。「あのベテン師」というでしょう（笑）

僕は正直言ってその両方を持っていますね。ベテンの部分と、全然違う部分と。

★先生には嘘をつく楽しさというのがあります

か？

早川 ありますね。ラブレーという哲学者の言葉に「三つの真実にまさる一つのきれいな嘘」というのがあるんです。嘘の持つ真実さ、一つの本当に価値ある嘘の方が真実だということです。これはいい言葉です。この意味の解らないような人はキザにはなれないですよ。

★男のずるさの嘘というのがありますね。例えば浮気の嘘とか。ある本によると「女は嘘の上に嘘をつく。男は真実の上に嘘をつく」というんです。だから男の嘘はすぐメッキがはけるが、女の場合は、嘘の上に嘘をぬり込めるからメッキがはけない。これは女の場合は防禦でもあると思うんです。だから男には解らない。それに比べて男の嘘がバレるというのは、すごくユーモアがあると思うんです。

★それと女性の眼界説というのがありますね。肉体的にはなくて、精神的に全てが止ってしまう時期というのが。僕は四〇才位じゃないかと思うんです。男は三〇から四〇、五〇才位までですが、女性の場合は四〇才位までですね。というのは、途端に個性がなくなると思うんです。

早川 特殊な例外を除いては大体そうですね。それがまたおもしろくないですね。悲しいですね。

★社会機構がそうさせるのか、女が駄目なのか、ということですが。女の人は大抵社会機構のせいにしてしましますけどね。

早川 例えばこういうことが影響しませんか。男は社会的人間として、女もそうですが、担当範囲がもっとワシヤルでしょう。奥さんというのは、守備範囲が自分の親戚関係を含めて、旦那の親戚関係とかブライベートな付き合いを一応担当するでしょう。これはアメリカでも日本でも大体変わらないと思うんですが。その守備範囲がそうさせているのかもしれないと思いますね。

★男はだから公的な話を公的に話しますが、女は公的な話を私的な解釈でしか話せない。

早川 そういうことはありますでしょうね。

★すぐ自分の開りのものに関連づけて、私のところではこういう話がある、と話していることと現実のことをす

ぐ結びつけようしますね。男の場合はそれだけで遊離して、会話だけを楽しむというようなことができますね。ところで先生の女性観は？

早川 ひとつ一番大事なことを言いますと、年をとらない人ということですね。例えば昭和十年から二〇年まで十年経つでしょう。はつきり十年間年をとって人はいかなわぬの、僕は。例えば二〇年経つても四、五年しか年をとったように見えないという裏には、ほう大ないろいろの価値がありますね。これが一番大事です。

★単に年をとって年ではなく、年をとって年がプラスになっているような。

早川 ええ、精神的には勿論そうだし、造形的な形而下の問題に移っても、やっぱり若々しいということ。

★何か仕事をしていないと駄目なんではないかな。

早川 そういうことは言えますね。やっぱり家庭にひくづまってしまおうと。しかし、僕は家庭にひくづまってもその人の努力とか意志次第で、ある程度可能だと思います。

★結婚してガタツと駄目になる女の子ってよくいますね  
早川 結局旦那がまたあんまりよくない(笑)

★恋愛に対して理想像的なものを、今までの経験から何か……。

早川 経験が一番強いですね、結局(笑)僕はこう考えるんです。立派な女性、どう考えても僕より上だと、僕の負けだと思ふような女性……。

★どういう意味での負けですか？

早川 いろんな意味で、かなわないという。だから憧れのようなものですかね。そういう女性とは少なくとも恋愛は出来るかもわかりませんね。何か打算的な感じを与えますけど。

★そうすると、相手の母性本能に訴えるという方法ですか？

早川 いや、いや。僕は僕自身に対しての評価が割合敵しいですから、そういう意味で、自分より総合点上に何が上で何か下かというには問題がありますが——という女性には、例えば片想いに破れようとも、そういうのが恋愛じゃないかしら、僕の場合。僕は脱帽する相手を本

当に愛したい。それがもううまくいって、向うも一方通行でなくうまくいけばモッケの幸いでしょうけど、そうはうまくいかないでしょうね。最初そう思っているも、ちよつと付き合うとガタガタツと駄目になる人が多い。これは僕としたことが、何という思い違いをしたのかとびつくりするようなことがありますね。そういう時は自分に対して嫌ですね。この長い修業にもかかわらず、今だに女性を見る目がなかったかと(笑)

★僕等が間違っていることは当り前ですね(笑)それにしよつちゅう間違っていることは、ある意味では訓練ですね。先生は面白いですか？

早川 好みのタイプはあります。しかし、いわゆる美人は駄目です。

★先生はブレイボーイについてどう思われますか？  
早川 ブレイイといったら軽いでしょう。僕は軽さというのはすこくイカサマと思うの。例えば、今年の抱負に「一見軽そうに見えて、実は軽くない仕事をやりたい」と書いたんです。のつけから重いのは僕は嫌なんです。重そうな仕事というのは、えてして内容の軽い場合が多いでしょう。重そうで重いのが、今は立派だといふんだけど、ずつと謙虚に下つて、一見軽そうで実は重そうというより内容的なもの。今は、僕はそういうのは出来ないけど、そういうことを書いたんです。何でも重そうなのは嫌です。一見は軽そうなのがいい。

★最後に、最近、まだ大人にならない年令の人たちが、今ものすこく表面に浮いていますね。そういう人たちを見て、精神的に共感を呼ぶようなことがありますか？

早川 “うらやましいなあ、もつともつとしつかりやれよ” “もつと息を長くやれよ” と言いたいですね。ペーシス変ってくるでしようけど “消えてしまふなよ” と。と言うことは逆に言えば、あまり長く続かんだろう、だからなるだけ長く頑張つて下さいという風な気がします。しかし、これも年配者の戯言であって、実際はずつとそのペースでいくかもしれせんよ。だけど、時代も変わってくるし、出来るだけ長くやってくれということですね。



花隈に新しく OPEN !



スナック

逆瀬川



営業時間 PM 5:00 ~ AM 2:00  
神戸市生田区北長狭通 6 丁目 1 5  
TEL・神戸 (078) 34-3098



新緑の頃になりました  
グラムールが生まれて  
一年になりました  
神戸っ子の皆さまに  
愛される店  
グラムールを  
今後ともよろしく  
お願い申し上げます。

グラムール

生田筋・岸ビル地階 TEL 33-4637

# 神戸遊戯誌 56

## ★ 全国優勝の神高商と姫路高女

バレーボールは一八九五年（明治二八年）にアメリカで創案されたものだが、それ以前からアメリカで行なわれていたバスケットボールの運動量がありにも大きく過ぎるため、もう少し楽にプレーのできる万人向けの室内運動を考えようということになり、結局テニスから思いついてネットをへだてて対戦するバレーボールが案出された。

最初はバスケットボールの中袋に空気を満たして互いに打ち合っていたが、ボールが軽くて妙味が少なかった。



写真・上は大正十二年大阪中之島の極東オリンピック大会で優勝した姫路高女の試合ぶり。手前側。



写真・中は同大会でフィリピンと戦い惨敗のめにあった日本代表・神戸高商チーム。向う側。日本はこの試合で多くの教訓を得た。



写真・左は同チーム。前列左から二番目が若林氏。

ため、一時はバスケットボールをそのまま使ったが、その後くふうして適当なボールを作り、競技規則も考えて二十九年スプリングフィールドのYMCAカレッジで多くの参観人の前で競技を公開して以来世人にも認められ出した。日本へはまずF・Hブラウン氏が大正二年にアメリカYMCAから派遣されてきて、陸上競技、バスケットボールといっしょに紹介したが、初めのころは東京中華青年会に教えた。

さて、ブラウン氏は大正四年に関西地方へ来て京阪神の各YMCAおよび神戸高商（のち神商大）に教えた。神商ではその頃はまだいきなりバレーボール部を作るは



どの入会希望者はなく、すでにできていた陸上競技部の選手である中村正祐、奥山一三、平岡国雄氏らが参加した程度だった。その後九年になると、広島師範でバレーボールの大先輩ともいべき杉浦免三体育教授から同球技を学んだ。多田徳雄先生が転任して来たため、神商のバレーボール部はにわか活発となった。同先生は今日も広島市に現存しているが、当時ブラウン氏からも直接やり投げをも習っていて、一七〇フィートを投げ得たほどの俊才だった。

お蔭で神商は大正十年十一月十九、二十の両日、東大農学部運動場で開催された第一回全日本バレーボール選手権大会（参加チーム四チーム、女子なし）に優勝した。渡辺逸郎氏（キャプテン、現日本板ガラス社長）、江藤順蔵（現大阪尚美堂社長）らの活躍によるものだった。大正十二年の第二回大会にも再度優勝したが、この時は大阪中之島で優勝戦が開かれ、相手は大連排球団で若林与左衛門氏（兵庫県バレーボール協会会長、忠勇醸造社長）らが参加した。同年香港で開かれた第六回極東選手権大会に日本チームは出場したが、フィリッピン、中国チームを相手に惨敗を喫した。もっとも同大会へは六年の第三回（東京・芝浦）と第五回（十年、上海）両大会へすでに出場済みだったが、いずれも惨敗のうき目に会っていた。ただ、第六回大会のときフィリッピンから十点とった（二十一点のうち）のが唯一のなぐさめで将来への希望を抱かせた。

当時は十二人制だったが、まだまだスポーツというよりもレクリエーションのにおいが濃く、施設の面でも原始的で、専用コートなどはもちろんなく、野球場やテニスコートなどを利用してにわかコートを作って試みた。だから、練習時はネットを使わず、ヒモやロープ（高さ八フィート十一インチ）を使うことが多かった。だが、大正十二年ごろからはしだいに施設、技術共に充実ぶりをみせてきた。神商では極東大会などの教訓から学んでフィリッピン、中国両チームの技術を研究した結果、彼

らが巧みに指先でボールをあやつっていることに気づいた。それまでは日本選手はレシーブとスマッシュとまき込みの三技を基本にいつの場合もただフラットになくったり受けたりするだけの技巧で戦ったわけだったから、くせのある外国選手の球技に圧倒されたのは当然だった。この後、技術を身につけてからわが国のバレーボールの実力はめだつて上達したものである。第六回極東大会で初めて女子バレーボールのエキシビジョンゲームが行なわれたことも記念すべきことだった。日本からは姫路高女と竹早両チームが出場して中国チームと戦い、弱い日本の男子チームをしり目にともに中国に2-0で完勝して、今日の隆盛な日本女子バレー界へのいしずえをきずいた。もっとも女子チームの指導を果たしたのは男子選手のおかげで、姫路高女へは若林氏らが出掛けて、熱心なコーチをしたものだった。

当時の同高女へのコーチぶりを追想して若林氏は次のように筆者に語ってくれた――

「神商時代も姫路高女へはコーチに出かけたものだが、卒業後も姫路聯隊へ入隊していた関係でよく指導にいった。私は主計中尉だったが、芸は身を助くの慣いで、バレーをやっていたことが予想外の慰安を生んでくれることとなった。つまり、窮屈な軍隊にいなから聯隊長のはからいでかなり自由に同高女へバレーの試合の審判に行くことを許されたからだ。もっとも聯隊長の娘が同校の生徒だったおかげもあったようだ。私自身はむろん軍服で出かけたわけだが、りりしい姿に生徒からはあこがれの眼を向けられるし、聯隊の連中からは大いにうらやましがられたものだ。しまいは賀須井千枝長から、君の好きな生徒がいるようだったら、いつでも嫁に世話をしよう」とまでいわれたものだった。先般ある会合で当時の何人かの生徒たちに立会ったが、みんな六十代のおばあちゃんになっていて、あの時の若林さんはすばらしかったわ」とばかりひやかされたのには閉口したが、同時にとてもなつかしかった」 四三・三・三一記

# 神戸うまいもん巡礼

No. 66

赤尾 兜子

焼きとりの巻

銭欲<sup>ぜに</sup>しや焼鳥の火を落すに遭ひ

かけい

焼きとりへの執着を詠んだこういう句もあるが、にぎやかな焼きとり屋の風情は、妙に庶民的でいいものである。

もともと鳥料理は関西に発達して、それが東へと移った。

神戸にもかなり焼きとり屋が多い。



ひっきりなしに客を迎える「豊国」 主人は、料理の手配をしながら、客さばきもあざやか。



フルコース食べると満腹、「豊国」の焼鳥コース

トア・ロードに近い「豊国」(生田区三宮町三の一〇)は、昭和二十六年の開店だから、むしろ戦後派だが、一種の落ちつきをもっている。天ぶらの「お可川」の弟で証券会社などにつとめ、兄弟中唯一のサラリーマンだったが、血は争えぬものか、中年から職業をかえた。焼きとり屋には、しろうとでも手が出せるのではじめてという店主が多いが、こもその例にもれない。といって、夕刻でもゆこうものなら、三十人ぐらいの階下は客でいっぱい。半時間ほどそこらをぶらぶら歩いてまた引返してくる人さえある。



炭焼きの二つの台に竹ぐしがならんで、それを手ぎわよく焼きあげて客へくばるが、その間に、あいそいい威風堂々たる主人の声が入り、ひどく活気がある。タレはやや濃い目。ビジネスマンが客に多いところからみて、その味かげんがくつきりしていいのだろう。家族ずれや外人客もかなりついでにいる。

研究ずきの主人は、他の街でとり店ばかりを食べてくるらしく、このごろはとりのささみなどお好みをおろし大根で和(あ)えた卸和(一三〇円)も出している。口なおしにキャベツが皿の上にざっくり。焼きとりは一くし三〇円。

ほかに釜めし吸物つき三〇〇円があり、これもじまんの品。あなごとりの二種類だけで、ごたごたさせずに、きれいな仕あげ、二十分くらいはかかるから、店にすわってすぐ注文しておくことだ。

専門店だけあって、夏場も焼きとりと釜めしで押し通している。焼きとり屋にしてはこぎれいな店。

▼酒、なが話よりも、まず焼鳥を味わって下さいという「いろはに」の焼鳥。

▲こじんまりとした、庶民的な店「いろはに」



阪急三宮駅の南側の三宮・一番街に飯店を出している「いろはに」も「豊国」とおなじ年に生まれた店。京町筋にあったが、この一月の火事で焼け、ここへ来ている。

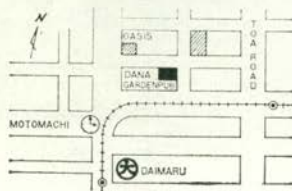
やがてはもとのところに新ビルができて、その地下へ入る。撞球屋をやっていた主人が転向してはじめた。七人ではやいばいというしごくこじんまりした店で、焼けた店もとかく、常連が多く満席であった。

くし(四〇円) 手羽先(八〇〜九〇円) しり皮(九〇〜一〇〇円) という値段。タレの味は淡い。口なおしに小皿におろしを盛りつけてある。

「小店ですから長話はやめて下さい」「一万円札のおつりはありません」というただし書をつけ、酒は一人三本までしか出さない。主人はからだをこわして休み、いま女手でやっているが、主人がいたときはうるさい客をよくしめだしたものだ。

四時から九時半までの営業。

*Restaurant  
Dana Garden*



**ダナ・ガーデン・パブ**

大丸前・日東館北側地下 TEL (KOBÉ) (32) 1810

営業時間・正午より午前2時まで

神戸の気楽な雰囲気が  
楽しめます



CLUB

**落**

清水 よし子

生田区下山手通2丁目 TEL 39-1515



ビヤガーデン  
開設！



飲みほうだい (サントリー純生ビール クラウン・コーラ) + 食べほうだい！〈北欧風ヴァイキング料理〉 1,200円〈飲食税120円別〉



なごやかな  
ムード  
すばらしい  
眺望！

ビヤレストラン  
スカイサントリー  
三宮交通センタービル9階 TEL ㊟3705~6

## ポケットジャーナル



### ★陶・書二人展開かる

津高和一、と出口草露の二人展が、三宮センター街の淡洲堂で四月三日より七日まで開かれた。津高氏のあの独特の画調で陶額に丸く円を描き、一本の線をひき、ボコッとくり抜き、きんもりと盛りあがり、生き物のように、われわれに何かを語りかけている。



津高氏は軽く「一種の遊びですよ」とおっしゃるが、作品全体の三分の一しか日の目を見ないきびしい創造の世界である。出口草露氏はこういわれ

た。「この道に入って四年、つくづく思うことはますますむづかしくなってきたことだ。書とは文字を素材として美しく書いたものであるから、単純な芸術と考えられるが、それだからこそ純粹であり、複雑なものなのだ。根本なるものは、精神、心の働きであり、真実な手紙は、自分の思っていることを直接、訴えるもので純粹だといえる。だから自分で詩をつくり、文字を書くのが一番よいのだが、感銘をうけた言葉は、それに準じるものである。

一つ特にいいたいことは現代の書とは、現代の教育をうけた者に、読まれるものでなくてはいいけない。前衛書道なるものもよいが、みる者にとって理解できるのであってこそ、「書」といえるのではないか」と現代の「書」のあり方をうかがった。

天に星

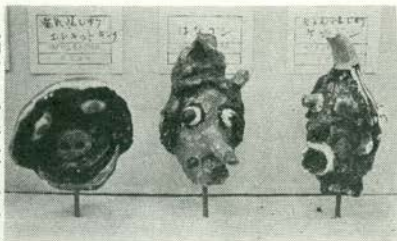
地に花

人に愛

油がのってきた感じが強い

二作家に、ますます、すばらしい作品を創造していただきたいもの。

★さんちか広場で心障児作品展



八伸びよ、若木よ、すこやかにVのタイトルのもと子供らしあわせのための作品展が、神戸六甲ライオンズクラブ五周年記念事業として三月二十九日から四月三日まで、さんちか広場で開かれた。こどもの素直な力一つばいの作品は会場の明かに決して負けぬように楽しい、かわい、思わぬ手にとつてみたくなるようなものばかり。心障児という言葉からうけるイメージとは違って、以外と明るく作品と年令を比べると、レベルが高いという見物人の反響もある。今までの学校での暗い雰囲気のある作品と異なり、今回のように広く一般の人々に見られ、理解してもらえたことは、慰問とは違う大きな意義がある。

誕生日  
ありがとう  
運動



糸賀一雄近江学園長を開んで「心障児」を持つ親や特殊学校の先生、ボランティア活動をしている人などが日ごろの悩みや疑問を話し合う会が、神戸国際会館で開かれた。「誕生日ありがとう運動」の関係者が呼びかけて開いたもので、学生やYMCA会員もふくめ約五十人が集まった。糸賀園長は



写真、さんちか広場において「こどものしあわせの作品展」より「学園創立当時、一番重度の心障児収容棟に、『落穂寮』という名をつけていたが、いまは落穂を拾ってやる、といったそのころの気持ちが恥ずかしい。心障児は人の心を変える力がある。ここ数年、心障児対策は進んでは来たが、まだまだ不十分だ。就学免除の問題にしても切り捨てて免の行政だといえる。行政官庁の間にもセク主義が横行、政策にスポンジが吹いている。今、心障児問題の記録映画を作っているが、できれば全国の若い女性にみてもらってひとことではないという理解を深めてほしい」と感想を述べられた。



る。知恵のおくれた天才児画伯として大反響を呼んだ山本良比古君のあざやかな色彩の油絵や色紙も出品され、二十九日にはサイン会に来場、有名画家似顔絵会、宮本慶子のマリリン・バタム、バラエティに富み、終始明かるい雰囲気の中で催しであった。



こでもう一度、深く考えたいことは、事後対策の大切なもの。それ以前のこと、それ以前の、これから親になる若い世代の人たちが深い認識と関心を持ち、社会福祉の問題を真剣に検討すべきことではないだろうか。また、大丸百貨店四階画廊でも、同クラブ主催の「子供のしあわせのための」絵画即売会が開かれた。

★「アメリカン・フーズ・フェスティバル」開かる  
米農務省主催の「アメリカン・フーズ・フェスティバル」が大丸六階催場で四月二日から七日まで、にぎやかに開かれた。四月五

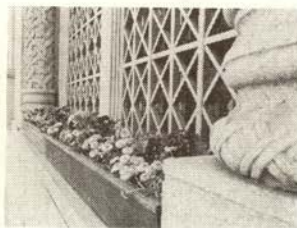
日からの東京晴海のアメリカン・フーズ・フェスティバルに呼応したもので、アメリカの合理化された食生活を広く紹介し、よりよい朝食をテーマに、卵、マーガリン、スモモ（女性あこがれの美容食としてアメリカでブーム）、プロイラーの料理実演、ぐるりと一まわりすれば一食分はありつけそうない試食コーナー、直輸入の超お買得品、現在市販のアメリカ食品の即売、小さな映画「すばらしいアメリカ西部」などの上映、と、場内あふれんばかりの人人人。いかにパン食に関心のある人が多く、いかに試食コーナーにひきつけられるかがわかった。しかし、バターくさくさな日本独特の淡泊で、せん細な味を忘れてはならない。また味噌汁の朝食は男性にとつて、何ともいわれぬものらしいから。

### ★花いっぱい住友銀行

ピンク、黄、赤、紫のかわい花が、通りの窓五つに飾られている住友銀行神戸支店。道を歩く人、市電に乗っている人に、のどかな春を語りかけている。

長岡総務係長さんのお話によると、その花は、さくら草、ボリアンス（西洋の三種で、二週間ごとに取り替え、その費用が一回四万円とのこと。水を差すだけの手入れだが、長持ちしない夏や、花の少ない冬は、

葉のものを使うなど、色々苦心をしている。この店頭には、二十五、六年頃から起っていたが、具体的には三十二年頃からで、単なる慈善事業ではなく、今までの外見から見た銀行のもつ堅苦しさ、親しみの薄さからイメージ・チェンジ、一般人達に親しんでもらおうという狙いからで、ジャレたPR方法である。神戸には数多くの銀行があるが、どこも三時になるとシャッターをおろし、五時には電気も消してしまい、活気あふれる神戸の街に、何かそぐわないものを感じさせる。その点、神戸支店は古い建物であるが、花を飾っているためか、新鮮さ、身近さをおぼえる。もうまもなく初夏の香のする花が人々の眼にとまることだろう。



センター街春の催物期間中、店の街頭に植木鉢の花を飾り、大変よい感じに好評であった。これからも続けてもらいたい。

### ★ドライブ・メモ

川口 陽之  
△自動車評論家▽

#### 誤認検挙

先日、神戸の裁判所は、警備が鳴っているのに踏み切りに進入したということで、タクシの運転手を検挙した警察官を、その検挙はあややであるとして、運転手を無罪にした。  
交通違反の現行犯を検挙した警察官の証言が、裁判所で取り上げられなかったことは、今後の交通違反検挙に問題を残すことになりそうであるが、実は、この警察官は、このようなあややな検挙を何度もしていたため、検挙したドライバーから、何回も正式裁判に持ち込まれていて、そのたびに証人として呼び出されてた常習者であった。  
このように誤認検挙常習の警察官は、精神的に少し欠陥があるのではないだろうか？ 上司の人はその点をよく調査して、二度と誤認で検挙しないように指導してほしい。

黄信号で進入したか？ 青の点滅で進入したか？ よくもめるもの。一つであるが、車の流れをそこなわず、しかも危険性がない場合には、ややこしい検挙はやめるべきであらう。また一時停車にしても、見とおしよくて、通行車両もなくほとんど止まって、安全を確かめているのに、完全に止まらなかったというところで検挙するもの、いきすぎであらう。  
このような検挙は、えてして青だった。止まった。ということでも警察官にドライバーがもてしま

とはいっても、まじめに街頭に立つて、ムチャなドライバーを取り締まっていられるおまわりさんは、自信をもって、どんどん検挙してください。ムチャなドライバーはドライバー仲間も腹を立てているのだから。





## ★須磨寺で

## 行方不明者受付

昭和三十八年から毎年二回、彼岸の期間中に須磨寺で、行方不明者の身元調査の受付を設けているが、今年も三月十七日から二十三日まで、県警鑑識課の依田氏によって調査がすすめられた。取り扱ったものは、無縁仏、いわゆる身元不明の事故死亡者、自殺者からその数は二十六年四月から今年までに全国で一万八千体。兵庫県下で千七百体。

この期間中、一八五人が訪ねにきたが、二人しか確認できなかった。三十八、九年の始めた頃は、比較的多かったが、最近では年間十人位しか家族に引き取られていない。特に自殺者は、身元を隠して死ぬのが多いため、体型、傷跡の記

録だけを参考にしての調査でなかなか困難な仕事である。大阪の四天王寺でも、同じような方法で行われているとのこと。また家出入の問い合わせは防犯課で取り扱っている。

## ★石浜みかる著

## 「まだ見ぬあなた」発刊

日一日と、母体の中で大きくなくなってゆく次の世代のまだ見ぬわが子に、母に



なる不安な気持ち、子に対する期待、人間としての生き方を、さまざまな世間の出来事を通して、語りかける

が出て、それこそ行楽地は人で埋まってしまう。

新聞やラジオ・ＴＶで報道されるのは今日の人出が何十万人といっているが、その人出の凄まじさは想像以上のことである。――都会の喧噪から少しでも逃れたい、新鮮な空気を求めて休日や山

野で過したという人たちが、日頃のストレスを発散させたいと願う人たちが行楽地は、それこそいっばいになるのである。しかし、このシーズンになればいつも問題にな

日記形式の本『まだ見ぬあなた』が、石浜みかるさん

(旧姓)という「神戸っ子」によって書かれた。彼女は神戸女学院大学在学中に、一年間、イスラエルのハキ

ブツで過ごし、その体験談を『シャローム・イスラエル』に著わしている。また、その本が縁で映画監督

の高橋治氏と結婚。「二人半」の日常生活をユーモア

いっばいに織り込みながらちよびり、政治へのきびしい批判や、疎開中の苦しい生活、中学一年生のは

じめめの精神的つまずき、結婚のいきさつなど、ごく親しき内容が綴られて

いるので、母親だけでなくすべての人に共感を呼ぶことだろう。ぜひ一読をおすす

めしたい。オリオン社刊 三八〇円

るのが公園や行楽地が、クズや塵で荒れ放題に荒れる。一口に何十万人の

人出というが、この人たちが少しでも公衆の感覚を失なうと、ゴミや塵を出すと、人出が多いだけに

大変な量のゴミや塵になつて、美しい公園、楽しい行楽地はたちまち、クズの公園やクズの行楽地になつてしまふ。

しかし、このレジャーを楽しむ人たちが一人、一人余分にクズを処理す

れば、公園や行楽地はいっつまでも美しく楽しい場所になること受合ひ(Ｙ)

## 花時計



## 美しい楽しい行楽地に

四月から五月いっぱい、最高の行楽シーズン。山と海にかこまれた町神戸は、絶好のレジャータウンになる。

最近レジャーといっても、行楽地は物凄く人

## ★KOBANムービーコーナー

## 「サンセバスチャンの攻防」

メキシコ民衆の伝説的英雄であるアラストレイを主人公に、彼が掠奪で廃墟化したサンセバスチャンを再建し、インディアンや野盗の攻撃からこの村を死守する痛烈なアクション・スペクタクルである。

政府軍に追われていた重傷のアラストレイ(アンソニー・タイン)が老神父ジョセフ(サム・ジャフィ)にかくまわれ、共にサンセバスチャンの村に行った。が、村はヤキー・インディアンとの襲撃で廃墟と化し、村人たちは山に逃げたが、神父たちは村娘キニタ(アンジャネット・カマー)に

迎えられたが、老神父は旅の苦勞がもとで死に、アラストレイは、愚僧の遺志をつぎ、村を救済する決心をした。キリスト教員野盗の首領テコロ(チャールズ・ブ

ロンスン)は、彼を教師と信じ、手足を縛って砂漠に置き去りにしたが、キニタに助けられ、その恩に感じたアラストレイは、お尋ね者の身の危険を冒して村を再建した。しかしインディアンとテコロ一味が襲撃し、村人たちは防戦したが、城壁も破られ、ついにダムを爆破して敵を大混乱におとし

入れた。やがて来援の政府軍に救われたが、隊長に素性を見破られたアラストレイは、まふと翼を

かいて、キニタと一緒にサンセバスチャンを脱出した。

仏・米映画。パナビジョン七〇ミリ・カラー大作。MGM映画配

給

●神戸っ子愛読者の方に、毎月抽選で十名様をOSS劇場特別試写会へご招待いたします。毎月十日までに、「〇月分OSS特別試写会申し込み」とお書きの上、編集室宛書面でお申し込み下さい。



抽象画のある

料理の店

五月のおさそい

瀬戸には魚じまの季節が参りました。魚王の名に恥じぬ鯛は日本一：塩釜焼、ちりなべ、舌づつみが絶えません。めいた・あこ、負けぬ味わい……バター焼にして

赤坂名物

お召上り下さい

一、〇〇〇円

より

たつぷり

食事付

三〇〇〇円

野菜を

神戸肉を焼いて

閑静美観

岩風呂

赤坂

料理旅館

神戸中山手四 (22) 7836, 7846



リンゴ酢と蜂蜜で

腕をふるった

新しい「味」

このおいしさが

美容と健康にプラスします

神戸三宮生田ノ社ノ西

鯛の又半

電話・三の宮 (33) 0935



世界の品々は  
サノへでお選  
びください。



元町2丁目  
☎4707~8



高級紳士服専門店

神戸テーラー

さんちかメンズタウン  
生田区北長狹通2(阪急西口)

TEL ☎0388

TEL ☎2817・3173



ハイセンスの紳士服で最高のおしゃれを!

三恵洋服店

元町4丁目 TEL ☎7290

KOBE SHIRT



よろず衣縫上處

神戸シャツ

神戸店-神戸大丸前 33-2 1 6 8  
東京店-東急日本橋店1階 211-0511 内線219  
東急渋谷本店6階 462-3433



# 非惡心童物語

足立巻一  
え・津高和一

8 漂

泊

ぼくたちは「惡童」ではなかった。  
しかし「善童」でもなかった。

前身まで

父は二六新報という新聞の同人であったが、ぼくの生後四カ月で急死し、母は実家に帰り、ぼくは東京でじいさん、ばあさんに育てられた。そのじいさんは漢字で数人の門人に漢詩文を教えてはそそと暮らしを立てていたのだが、ひどいドモリの変人で、ひとりで電車にも乗れない生活無能力者だった。小学校一年のときにばあさんが死ぬと、ぼくとじいさんとは東京を放浪し、香典を旅費に変えて出身地の長崎に帰ることになる。ところでそのち、ぼくが成人して昭和十八年に最初の著書を出版すると、その新聞広告によってじいさんの門人尾崎楓鑑さんから二十五年ぶりに手紙が来、神戸へたずねてくるという。尾崎さんは門人のなかでもひととき格幅がよく、金持ちでパトロンだった記憶がある。そのころぼくは難区岩屋北町に住んでいて、第一神港商業の国漢教師であった。

尾崎さんから、神戸の妹の家に来たのでぜひたずねてほしいという手紙がついたのは、昭和十八年晩夏であった。その五月、山本五十六元師が戦死し、アッツ島の日本軍が全滅し、谷崎潤一郎の『細雪』が発表中止を命じられ、学徒戦時動員体制が確立されたりした。

ぼくは国民服を着、戦闘帽をかぶって尾崎さんの手紙に示された六甲八幡の妹さんのお宅へ出かけた。

その家はすぐわかった。普通の二階のある長屋の一軒で、尾崎さんの妹さんらしい初老の婦人があらわれ、二

階に案内された。すると、その座敷には老人がひとりすわりこんでいる。

予測に反した。

ぼくの記憶にある尾崎さんは、白い麻のセビロに白いバナマ帽をかぶった、当時としてはハイカラな金満家であった。ヒゲもきれいに刈りこんでいたと思う。

ところが、ぼくを待ち受けてくれた尾崎さんはまったくちがっていた。丸刈りの頭はゴマ塩になって、口から顎にかけて無精ヒゲがのび、黒っぽいユカタを引っかけて胸もとをだらしなくはだけている。

妹さんがお茶を持ってあらわれ、この人はこんな時勢だというのに何もしないでフラフラしている困った兄です、というようなことをいった。家族もなく、身寄りもその妹さんだけで、その人もご主人をなくされたようにも思え、たいへん孤独に見える。じっさいは、家族、身寄りのことは聞き出せなかったのだが。

じいさんとそっくりになっているノ——と、思った。その直観が、あるはずむような期待を持っていたぼくを打ちのめし、悲しませた。

ぼくが、幼時には別れていた母ともいっしょに住むよ

というふうに、質素な応接机のうえの書類を取り出した。

尾崎さんがまず差し出したのは、粗末な雑記帳に「羊十二月二十一日夜、共楓生製之（番外）」と毛筆でしたため、「書日、一名足尾条約」とある一冊だった。

ひらくと蔵書の目録で、その本の下にそれぞれ二種の印を押してあって

右、当人立会ノ上之ヲ制定ス

大正八年十二月二十八日

足立 敬亭

尾崎 楓鎧



としるされている。楓鎧というのが尾崎さんの号らしく、ふたりの蔵書をいっしょにして条約を結んだというのである。大正八年十二月といえば、じいさんは六十二才で、死の一年半ほど前のことにすぎない。身辺に不安をおぼえて、尾崎さんに蔵書のすべてをあ

づけたものらしい。

ついで、尾崎さんが差し出したのは「敬亭文集編纂規定」という便箋三枚にペンで書いたものである。

日づけは大正七年十月十九日になっていて「崎陽著作『華洛日詩』『在京記事』の上中下三巻になり、文集は二種にわけ、まじめなものを内集、洒落の著を外集とすることなど十一項に及び、活字は本文が四号、詳と注とは五号とするとも見える。

「小川篤弼さんをご存じでしょう？」

「いいえ」

「そうですかねえ」

尾崎さんは失望の表情をあらわし、やはり門人の小川さんとふたりで祖父の詩文集を出版しようと浄書を進めていたがそれがついに成らなかった——と述べた。

うになり、前年に結婚して長女が生まれたばかりだと近況をのべると、そのときだけ「そら、ようござんした」と何度もひとり合点をした。

ついで、神宮皇学館という専門学校をどうにか出て商業学校で国語と漢文とを教えているというと、きつと目をあげた。

「やはり祖父翁のあとをつがれましたね。結構でござんす」

尾崎さんは満悦げに瞳孔をひろげてから、ブイと無精ヒゲを抜いた、そういわれてみても、ぼく自身は祖父の業を継いだわけではなく、国漢教師になったのにすぎない。

だから、おもはゆかった。「わたしはちかごろも毎日敬亭先生の詩文を拝読しては余生を楽しんでいます」

といって、わたしが来るのを早くから持ち受けていた



その便箋には「敬亭著作年譜」もつけられ、明治十一年二十一才から大正十年六十四才で死ぬまでの全著作が丹念な文字でしたためてある。その注によると、明治三十八年から大正四年までの「詩二千四百四十首、年に六十四首」とある。著作も七十編を越える、多作である。ところが、大正五年五十九才からは空白になっている。ぼくの記憶にあるのはそのころからのだが、何もない。父の死がじいさんの精神をなえさせ、生計も苦しかったからだろうか。

大正十年（辛酉）六十四才、二月十一日東京出発、五月二十日長崎市役所ヨリ「長崎市史」ノ編修ヲ囑託セラル、此年六月三十日午後六時逝去、於郷里崎陽、七月二日葬光源寺  
年譜はそれで終わる。つまり、郷里の長崎に帰ってわ

ずか四カ月で死んでいる。

この最後の記事に至ったとき、ぼくには火矢のようなものでつらぬかれた。

ばあさんが大水の朝に死んでいたのは、前年の七月十五日だ。それから、習年の二月一日の帰国まで、ぼくとしいさんの東京流浪がつづいていったことになる。香簀を唯一の生活費にして、毎日屋台の牛めしを食い、炭屋の下宿を追い出されると、門人や知人の家、あげくは木賃宿をとまり歩いたのだ。

須田町には広瀬中佐の銅像が建っていて、そのすぐ前に二六新報があった。じいさんはその新聞社に消え、ぼくは銅像の下で長いこと待った。やがて、じいさんが目をすえてあらわれ、ぼくの手をひいて歩きはじめる。

廻町には大きな屋敷がつづいていた。日中は人どおりもなかった。そこをじいさんの手にぶらさがってぼくは歩く。

やがて、じいさんは大きな門構えの勝手口をくぐる。そこでも、ぼくは待たされる。犬がほえる。ぼくはおびえる。すぐにじいさんがあらわれ、ぼくの手をひく。

そこは二六新報社主秋山定輔の家にちがいがなかった。じいさんは父の縁故をたよって、新聞社や秋山家に金を無心にゆき、いつもことわられていたのだろ

う。  
夜になる。じいさん

は木賃宿をたずね歩く。そこでもことわられる。宿の横の広場には馬車がならび、馬がつないであつたので、そのあたりは馬車引き相手の木賃宿だつたのだろう。

雪がふってくる。すると、じいさんは色のあせた大きなマントのなかにぼくを引き入れ、やはり手をしっかり握つたまま歩く。

そのじいさんの手は大きく、関節がふとく、ことに親指はマムシの頭に似ていた。手はいつもひんやり冷たく、それが歩くうちに汗ばんでくる。じいさんは無言で、目を空虚にギョロリとむいてただ歩く。

ぼくはその手を悲しみと怒りとのうちに忘れることができない。

そうしているうちに香奠も使いはたし、尾崎さんたちのお情けの金で長崎へ帰ることになったのだろうが、その郷里もぼくたちには暖いものではなかった。

ばあさんは長崎の古い寺の娘だつたし、じいさんの妹はその寺に嫁したので二重縁になっており、一時は有力な檀家でもあつたので、当然その寺に落ち着けるはずであつた。事実、その前年にもじいさん、ばあさんと二カ月ほど帰郷したときはその寺で暮らした。それもずいぶんの歓待を受けた。年長の男の子、女の子がふたりずついて、ぼくはちいさな弟のようにかわいがられ、東京弁がめずらしいというのでチャホヤされた。ことに、じいさんの妹というおばあさんは、きれいな白髪でやさしかった。

それが二度めに帰ってみると、全然寺に入れてはくれないのだ。ばあさんが死んだこともあり、寺の住職は養子で、ぼくの父とひどく仲が悪かつたからというようになことを聞いた。ほかに銀行の頭取りをしている本家もあつたが、そこでも受け入れてくれない。

長崎でも、木賃宿ぐらしがはじまつた。

はじめは唐屋町のちいさな宿にいて、ぼくは近くの小学校へかよいはじめたが、コトバがさっぱりわからない。

「弱虫の江戸っ子」といってはいじめられる。気の弱

いぼくは「もう学校へゆかない」とじいさんにダダをこねた。それをまた、じいさんはだまされて承知した。ぼくはくらしい宿の一室で武者絵ばかり描いて時をすごす。

あるときは大波止とよぶ港に近い宿にいた。じいさんはどこかへ出かけ、ひとり宿の前で往来を見ていた。道はまっ白に乾いて、馬フンのにおいがひどかつた。

髪の赤い外国人が一散に走つて来た。原色のシャツを着、赤い無情ヒゲガのびていたから、飲んだくれの水夫だつたかもしれない。

すると、そのあとをすぐふたりの日本人が追つた。そして、ぼくの前まで来ると、ひとりが宿の縁の下につこんである割り木を引っぱり出し走り、水夫に投げた。

と水夫の足にからまってぼつたり倒れた。ふたりがのしかつた。ふたりは刑事だつたらしいが、ぼくは日本人はえらいものだとはひどく感心した。

それからしばらくして、ぼくたちはやつと小さいな家に落ちつき、ぼくは長崎のコトバにもなれて小学校にかようようになったが、ただし、それは一年生からやり直してあつた。つまり、小学校で一年落第したことになる。

その小さいな家は、あとでわかつたけれど金持ちの商人の妾宅で、その商人が変わり者の漢学好きであつたためにじいさんとぼくとをメカケ同様に引き取つてくれたようすだつた。

ぼくは夕方になると、じいさんと銭湯に出かける。

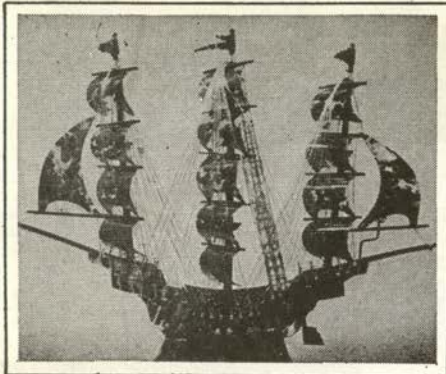
なにか、むし暑い日であつた。

ぼくは湯船のふちに腰かけ、じいさんは湯につかつていた。と、突然、じいさんは沈んだ。あつとぼくは叫んだようでもあり、じいさんはもぐりを見せてくれたのだとぼんやり眺めていたようでもある。大声がおこつて、若い衆がじいさんを引きあげ、板の間に寝かせたような気がする。そのとき、じいさんはもう死んでおり、ぼくは孤児になつていたので。それが年譜に書かれてある「

六月三十日午後六時逝去」なのである。

／＼つづく





センスあふれる  
べっ甲専門店

**太田 鼈甲店**

元町1丁目 TEL ㊦6195

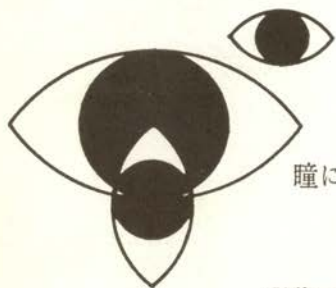


Mr. Kent  
came to Kobe  
流行に左右されない  
本来のオシャレ  
それがKentです  
シックな  
スコッチ風の店舗  
それがFunakiyaです

オシャレ洋品の店

**フナキヤ**

元町3 TEL <33>3617



瞳に美しさを保つ  
スポーツに  
美容に  
現代の科学が生んだ  
コンタクトレンズ

日本コンタクトレンズ協会会員

**国際コンタクトレンズ研究所**

神戸市灘合区御幸通八丁目九ノ一 (三宮駅前)  
神戸国際会館内 TEL (22) 8161・(23) 2570



あらゆる体型に  
フィットする  
お誂えシャツ



紳士洋品の店

**千穂庵**

元町4 TEL ㊦6959



## 大上鞆店・いなみ

元町通1丁目 TEL 33・3962  
 さんちかメンズタウン TEL 39・4627



創作ハンドバッグ  
 工芸品 ORIGINAL

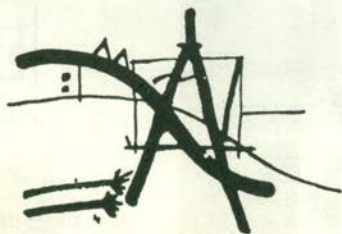
神戸 ■ 元町

ACCESSORIES

## イクシマヤ

TEL. (33) 2415・2416

額縁絵画・洋画材料  
 室内工芸品



## 末積製額

三宮・大丸北  
 トア・ロード  
 ☎1309・6234



羽アリを見たらその周辺に白アリの巣があります

家の大敵!

## 白アリ

●家の新築には予防が大切です

- ▶ 駆除予防専門施工  
 (調査無料10ヶ年保証)
- ▶ 兵庫県環境衛生事業協会理事
- ▶ 神戸商工会議所会員

## アイワ消毒(株)

神戸市生田区中山手通3〜52 トアアロード筋  
 TEL. (39) 8636・(33) 0854





亀の井 亀井堂本家

神戸三宮トアロード  
本店 33-0001  
電話 33-1616  
さんちかスイーツタウン  
電話 33-6532

The  
Cosmopolitan  
Valentine F. Morozoff

コスモポリタン  
チョコレート・キャンデー

神戸本社	神戸市生田区三宮町1丁目170	電話 33-5304
神戸直売店	神戸市生田区三宮町1丁目	電話 33-1217
大阪堺筋店	大阪市東区淡路町2丁目	電話231-6979
大阪心斎橋店	大阪市南区安堂寺橋通4丁目	電話251-4182
東京銀座店	東京都中央区銀座8丁目	電話571-2303
東京新宿店	東京都新宿区角答1丁目	
	新宿ステーションビル地下2階	電話352-2436
東京有楽ビル店	東京都有楽町 有楽ビル	電話213-2821
東京国際ビル店	東京都丸ノ内 国際ビル	電話212-3746



ご贈答に風味豊かなカステラ

長崎堂 本店

本店=大橋町5大五ビル (61) 0553-4  
新開地店=松竹座前 (56) 2423  
元町店=元町 6 (34) 4130  
さんちかスイーツタウン (39) 3625

5月5日は子供の日

カメヤのおもちゃがまっています!



カメヤのおもちゃの

三宮方面でのお買物は……

さんちか店 ファミリータウン ㊟4045

三宮店 センター街 ㊟4969

元町方面でのお買物は……

元町店 元町通3丁目山側 ㊟0090

パンプウ店 元町通1丁目浜側 ㊟0768

やっぱりうまい  
むさしのとんかつ

ムサシ

でんわ  
③③三三七  
③③六三三  
③③五四一  
〇〇

おすし  
てんぷら



栄 彌

本店 大丸前・三宮神社東  
TEL ③③ 5 5 7 7  
5 6 7 7  
支店 さんちか味ののれん街  
TEL ③③ 5 2 3 3  
(毎週月曜日休み)

営業時間  
A. M. 11.30 ~ P. M. 9



洋酒の店

OK

小川 深雪  
阪急西口下る京町筋  
TEL <39> 1413

神戸っ子のみんなに愛される落ちついた喫茶店



ai

TEA ROOM

喫茶 愛

★神戸・元町本通元一ビル 2 階 TEL (32) 0958





洋酒の店 キャンテイ

**Chianti\***

榊 晴夫 TEL(39)3060

213KITANAGASA-DORI IKUTA-KU KOBE



松田真理子

生田・中山手2丁目89・光ビル1階 TEL 33-3052



生田新道相互タクシー上る

PHONE : 39—0638  
39—4386